

## 市内大学生との意見交換内容について

### 【概要】

- 1 日時 平成30年1月19日（金）午後6時から午後8時まで
- 2 場所 いわき明星大学 2号館102教室
- 3 参加者 いわき市議会議会改革推進検討委員会委員（10名）  
いわき明星大学生 21名（男性12名、女性9名）  
※参加者の招集は、大学側に依頼し、全ての学部から集まった。

### 4 意見交換会の流れ

(1) いわき明星大学挨拶

教務学生支援センター 吉田 達哉 氏

(2) 委員長挨拶

渡辺博之委員長

(3) 直近の投票率について説明

渡辺博之委員長

(4) 意見交換会（ワークショップ）

A班～C班までの3班に分かれ、1つの班の構成は、議員3名、学生7名の計10名とした。ファシリテーターは、狩野光昭委員、福嶋あずさ委員、吉田実貴人委員が務め、渡辺博之委員長は全体の進行役を担った。

ワークショップは、ブレインストーミング方式により、次のとおり実施。

① 付箋を使用したアイデア提案

② アイデア投票 班ごとに、提案されたアイデアにカラーシールを貼付する。

（青色：実行が容易 赤色：効果が高い 緑色：新規性が高い）

③ アイデアまとめ

④ アイデア発表

(5) 総括

渡辺委員長

## 【発表された意見】

### (A班)

- ・投票所を広くしたり、投票所の数を増やすとともに、投票者に対してトイレッ  
トペーパー等の実用性のあるものを配布する。
- ・政党や候補者の紹介をより分かりやすくすることで、投票に繋げる。  
⇒学生等は、候補者がわかれば、投票へ繋がる。
- ・投票所まで送迎する。
- ・勤務先で投票に行く時間を作り、従業員に投票するよう呼びかける。
- ・ネット投票

### (B班)

- ・ネット投票、学校、勤務先での投票を可能とする。
- ・投票することによりメリットが得られる。  
(例) 投票日は休み。税金減免。プレゼントがもらえる。
- ・議員を知る機会を増やす。
- ・選挙に関する講義を催す。
- ・パンフレットを配布する。
- ・投票用紙の半券を宝くじにする
- ・有名人と一緒に投票に行ける。

### (C班)

- ・演説で他の候補者の批判をしない（ネガティブキャンペーンの禁止）。
- ・候補者の公約と実績をわかりやすく。
- ・移動投票所の設置。
- ・いわき明星大学を投票所にする。
- ・投票に付加価値（プレゼントなど）をつける。
- ・投票棄権者に罰金を科す。

## 【当日写真】

